

## フィルムを貼る前の準備

準備：

TRACWRAPの貼る部分をクリーニングします。

特にTRACWRAPの巻きつく端（ボンネットの裏面や フェンダーアーチ裏側）の部分のグリス・汚れ等は忘れがちなので気をつけてください。

TRACWRAPの剥がれの原因になります。

ワックスやシーラントを取り除く必要はありません。

## フィルムの貼付け作業

水貼りでの貼り付け作業（1人での作業に適しています）：

施工したい大きさにフィルムをカットし、貼付け部分周辺に水をスプレーします。

TRACWRAPのライナー（裏紙）を剥がし、貼付ける部分にTRACWRAPを載せます。

濡れているためTRACWRAPを滑らせて希望の位置にフィルムを移動させます。

（FIGURE1）

カードスキージにフェルトまたはスエード生地を巻いたものを使用して、フィルム表面にカードスキージを押し当てて、水と・空気を抜きます。（FIGURE2）

FIGURE 1



FIGURE 2



TRACWRAPは、必要に応じて再度持ち上げて、位置の調整をやり直すことが、出来ます。バンパーやボンネットの曲面部分は、フィルムを持ち上げ曲面に合わせフィルムを伸ばしたりして調整しながら施工してください。

ドライでの貼り付け作業（2人での作業に適しています）：

施工したい大きさにフィルムをカットします。

TRACWRAPのライナー（裏紙）を剥がし、両端それぞれからフィルムを引っ張りながら（FIGURE3）TRACWRAPを押し下げながら、手やカードスキージ等で（カードスキージにフェルトまたはスエード生地を巻いたもの）押し付けます。

（FIGURE4）

TRACWRAPは、必要に応じて再度持ち上げて、位置の調整をやり直すことが、出来ます。バンパーやボンネットの曲面部分は、フィルムを持ち上げ曲面に合わせフィルムを伸ばしたりして調整しながら施工してください。

FIGURE 3



FIGURE 4



**CONGRATULATIONS! あなたのクルマは完全に保護されました。**

TRACWRAPは、サーキット走行、ジムカーナ、ダートラ、自走での配送、牽引時などの、さまざまな用途に使用できます。

XPELのTracwrap™をお選びいただきありがとうございます。



**フィルムの剥がし作業**

剥がすには、下記の方法があります。

・接着剤を緩めるために、日光の当たる場所にクルマを置いたり、ヒートガンやヘアードライヤー等で暖めて剥がれやすくすることができます。

ヒートガンやヘアードライヤーを使用する際は、暖めすぎに注意し、十分注意して作業する必要があります。

・爪でフィルムの端を剥がします。

・フィルムを45度未満の浅い角度で手前に引きます。(FIGURE5)

この角度で作業を続けることは大切です。伸ばして剥がすことで、フィルムと一緒に接着剤も剥がれるように作業してください。

接着剤が残ってしまった場合は、一般的な接着剤リムーバーを使用してください。

FIGURE 5





